

賞味期限延長に関する動きと容器包装

DNP

未来のあたりまえをつくる。

2022年9月8日

大日本印刷株式会社
Lifeデザイン事業部
イノベーティブ・パッケージングセンター
製品・システム開発本部

アジェンダ

1. 賞味期限延長に関する動き
2. 食品の変質要因について
3. シェルフライフを延ばすための包装技法・包装機能
 - バリアフィルム
 - アクティブバリアフィルム
 - 遮光フィルム
 - 無菌包装システム
 - Micvac

1. 賞味期限延長に関する動き

新型コロナによる生活者の意識変化

コロナ後も襲う世界的「食料危機」の静かな到来
都市封鎖や輸出制限がどこまで影を落とすか

青沼 陽一郎：作家・ジャーナリスト

2020/05/15 8



世界的な都市封鎖によりサプライチェーンも大きな影響を受けました。写真はイメージ（写真：Alex Potemkin/iStock）

休校続き、給食用の野菜2・5トン廃棄…農家「心込めて育ててきたのに」【コロナ最前線@食の流通】

■「地元の子供のため」化学肥料使わず栽培

「地元の子供のため、心を込めて育ててきた。本當につらい」。東京都足立区の農家、宇佐美一彦さん（58）がつぶやく。手にしたのは、土から掘いたばかりの青々とした小松菜。種まきから2か月で迎えた収穫期に廃棄し、ビニールハウスの脇に山積みにした。



廃棄した小松菜を待つ地元の子供たち（東京都足立区）（写真：三浦浩一）

都市封鎖に現実味 世界に広がる「#買い占めやめよう」「スーパーはみんなで使う冷蔵庫」新型コロナ対策

井出 裕美 | 食品ロス問題ジャーナリスト・博士（栄養学）
3/26(木) 9:00

ツイート シェア BI ブックマーク



感染拡大による消費面の意識変化調査で「非常にそう思う」「まあそう思う」と答えた割合

- ・食品のムダをなくし、廃棄をなくしたい 88.1%
- ・食品や日用品の自給率を高めるべき 85.9%
- ・食品や日用品の備蓄を行っておきたい 83.4%
- ・社会や環境を考えた消費行動を考えたい 81.5%

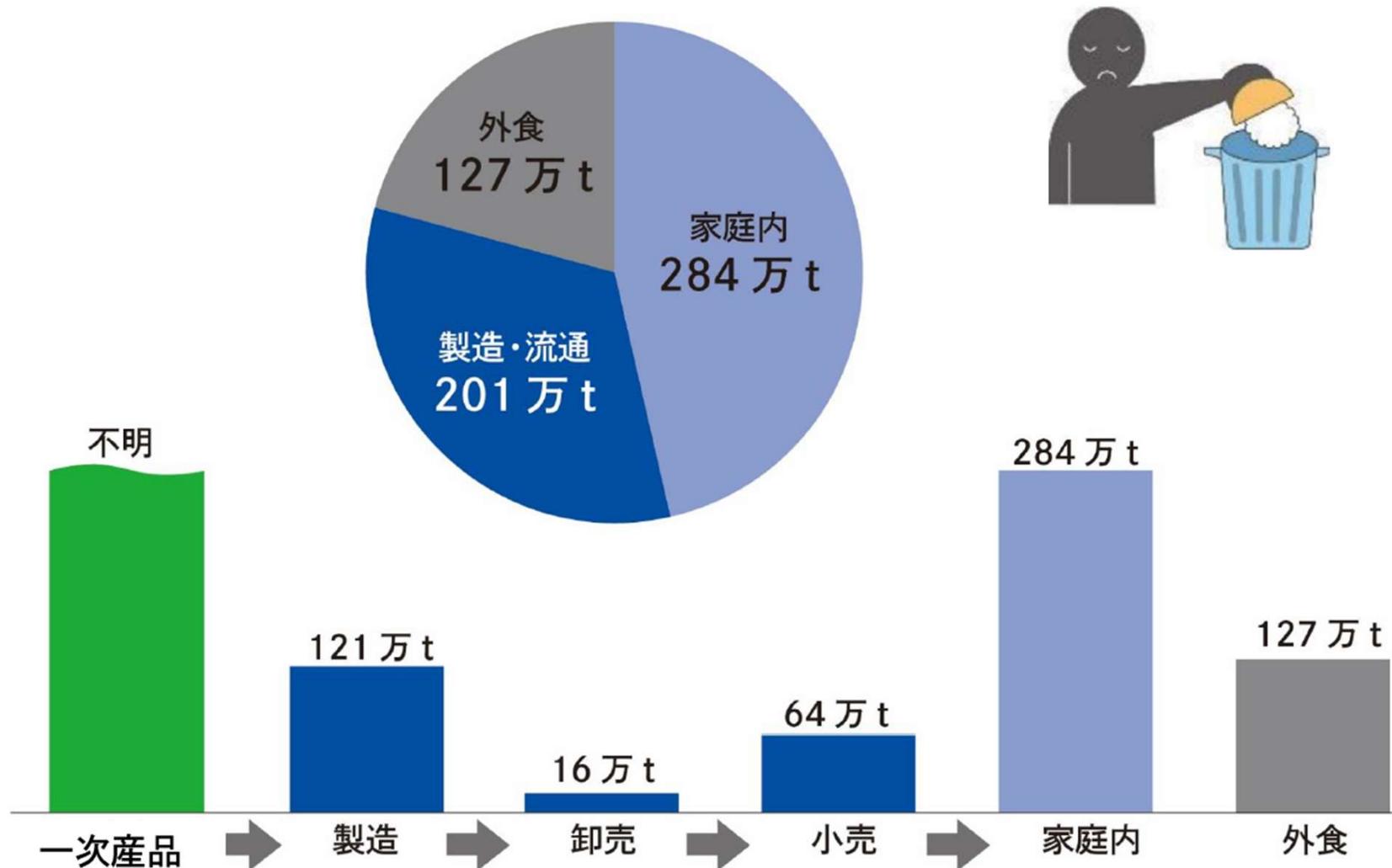
第一生命経済研究所調べ



食品ロスへ
生活者意識の
高まり

1. 賞味期限延長に関する動き

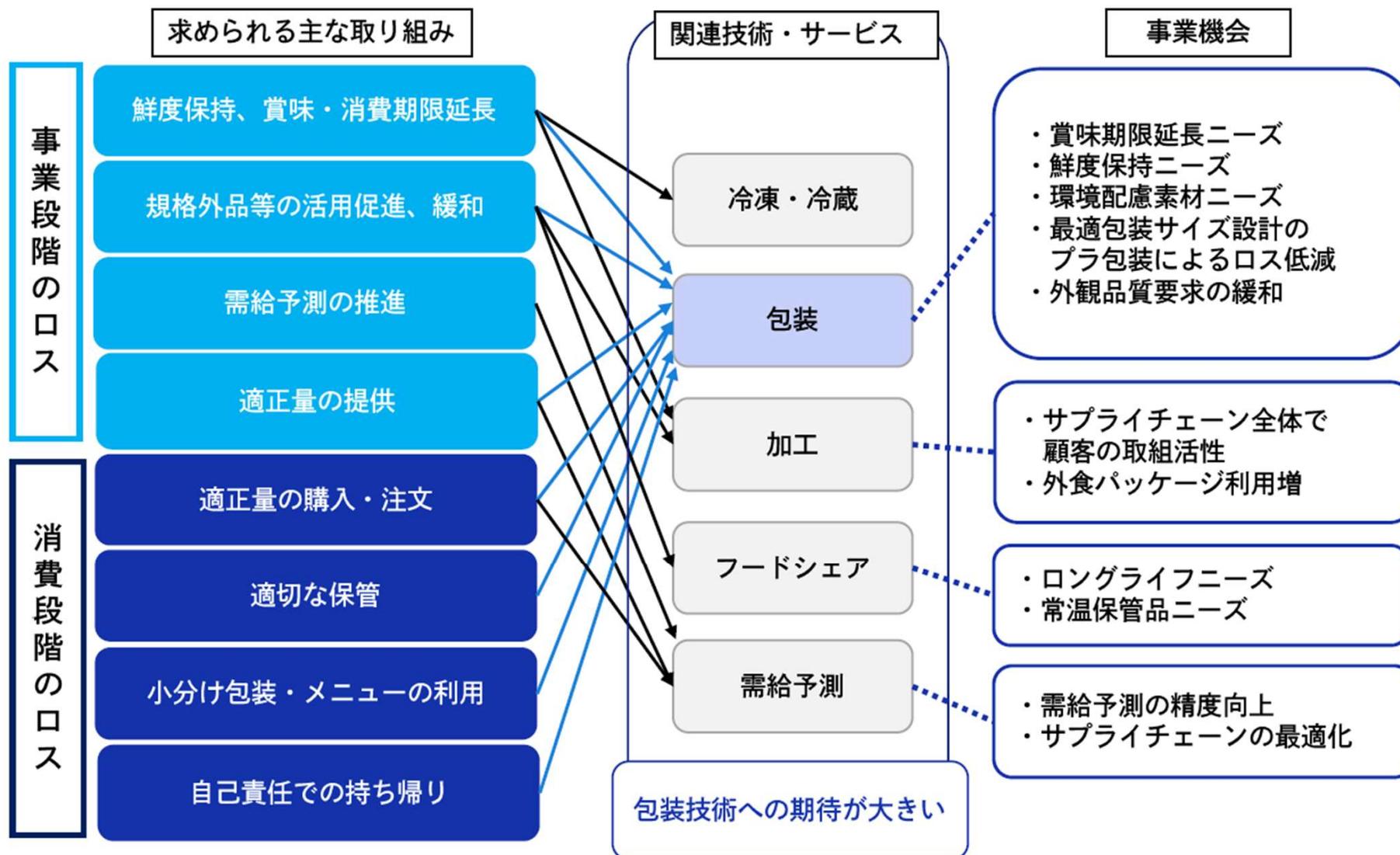
日本の食品ロスの内訳



農林水産省 食品産業局データより

1. 賞味期限延長に関する動き

食品ロスに求められる取組と関連技術・サービス

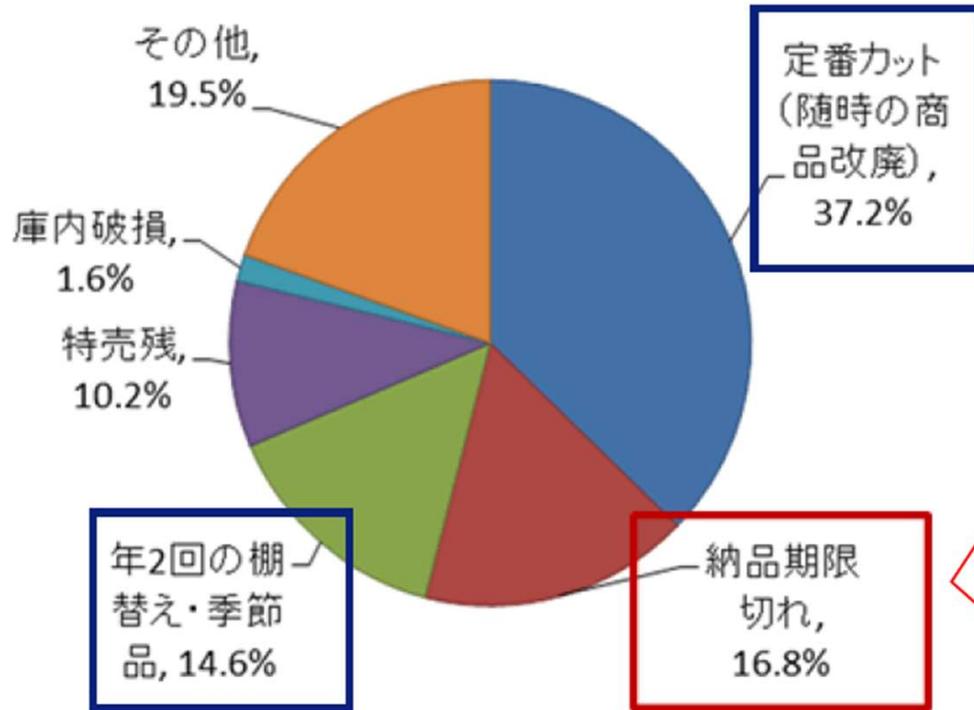


1. 賞味期限延長に関する動き

食品ロス～店頭納品期限延長実証実験で効果

納品期限(賞味期限)起因の返品よりも、売場変更(定番カット・季節要因)による返品が多く合わせて50%以上。納品期限を延ばす実証実験では廃棄削減に効果。食品のロングライフ化による納品期限延長にも効果が期待できるのでは。

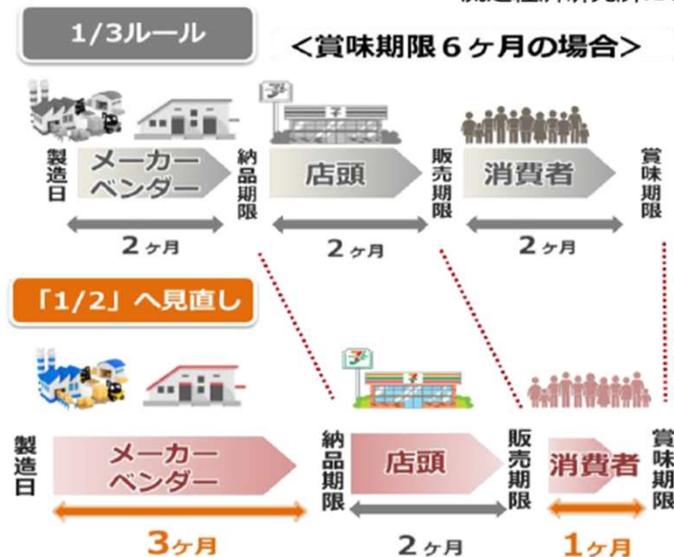
加工食品の返品の発生理由 (2015年度)



出所：公益財団法人 流通経済研究所

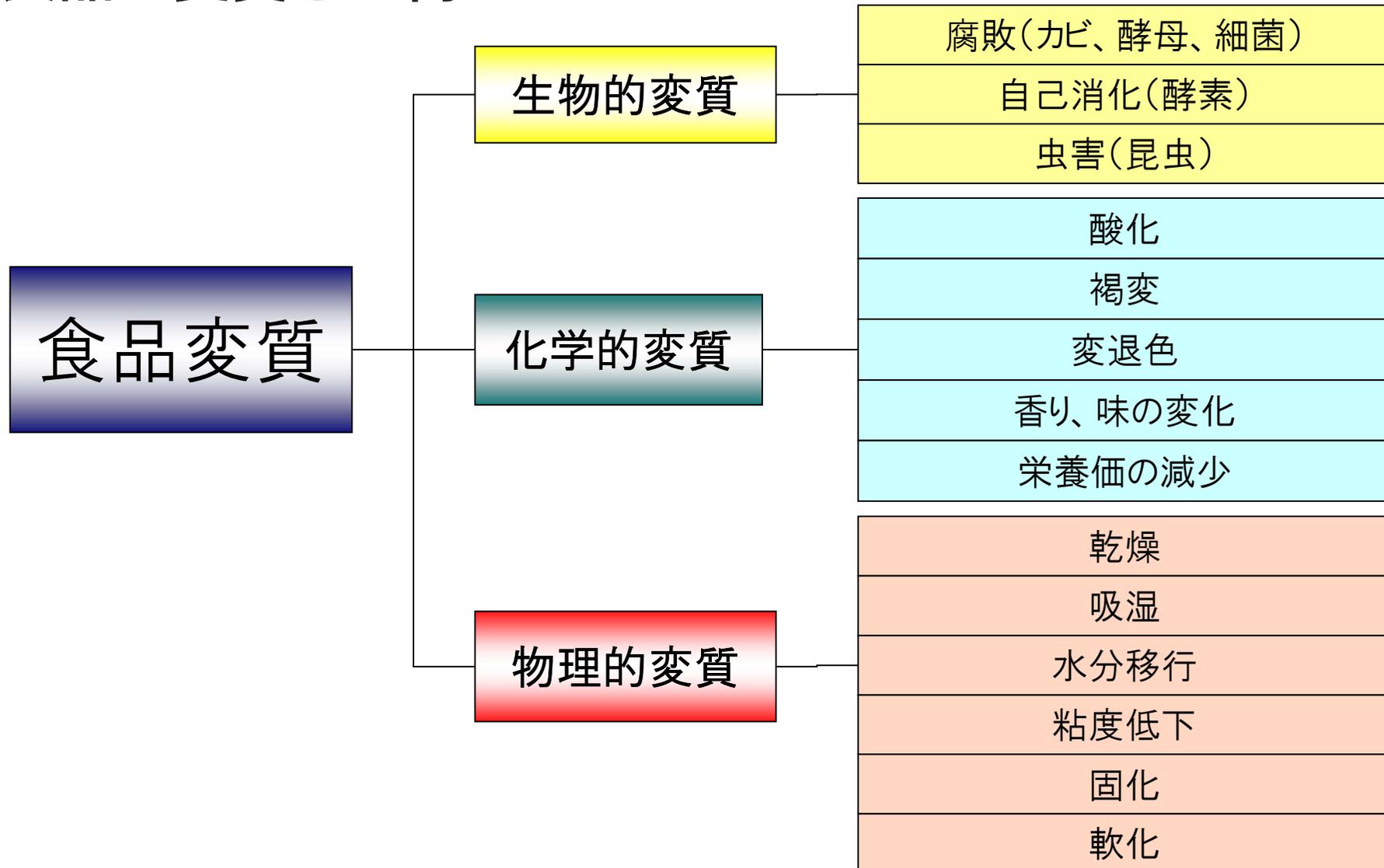
菓子と飲料の納品期限を賞味期間の「3分の1」から「2分の1」に緩和する実証実験。年間約4万トン (約87億円分)の廃棄を減らせたという。

流通経済研究所による



2. 食品の変質要因について

食品の変質とは何か



2. 食品の変質要因について

DNP

